

令和8年度福岡県共同募金会 担当職員研修会

開催要綱

1 目 的

共同募金運動を取り巻く社会環境や地域課題が大きく変化する中、共同募金には、地域福祉を支える仕組として、これまで以上に透明性・信頼性を確保するとともに、地域住民や企業等から共感と理解を得られる取組を進めていくことが求められています。

また、県内においては、寄付付き商品や福祉教育に対する取組など、それぞれの地域の実情に応じた特色ある取組が進められており、こうした実践事例を共有し、発信していくことは、共同募金への共感や協力の輪を広げるとともに、各支会における今後の募金活動の充実につながるものと期待されます。

そこで、本研修では、共同募金運動の考え方や今後の取組について共有するとともに、県内支会及び他県共同募金会の実践事例を通じて、募金への共感や協力につながる取組を学びます。加えて、共同募金の存在意義（パーパス）のワークショップを通じて、共同募金担当職員としての使命や役割を再認識し、今後の共同募金運動の実践につなげることを目的として開催します。

2 日 時

令和8年9月1日（火） 13時から16時10分まで

3 会 場

クローバープラザ 西棟5階 セミナールームAB
春日市原町3-1-7

4 対象者・定員

福岡県共同募金会各支会担当者 90名

5 日 程

13:00	13:30	14:40	16:10
開 会	説明1	実践報告	休 憩
		説明2	ワークショップ
		閉 会	
13:10	14:30	15:10	

6 内 容

(1) 説 明 1 令和8年度共同募金運動に向けて〔20分〕

説 明 者 福岡県共同募金会

内 容 10月から開始される共同募金運動に向けて、昨年度との変更点や、今年度本会が実施している取組、今後の方針について説明します。

(2) 実践報告 1 令和7年度モデル指定事業の報告について〔30分〕

報 告 者 太宰府市支会 板井 勇児 氏

内 容 令和7年度モデル指定事業として実施したオリジナルグッズの作成について、事業実施に至った経緯や企画・グッズ化までの苦労、関係機関との連携、実施による成果や課題等について報告いただきます。

(3) 実践報告 2 未来の共同募金を支える福祉教育の取組について〔30分〕

報 告 者 筑前町支会 三嶋 由奈 氏

内 容 小学生を対象に実施している福祉教育の取組について、実施に至った経緯や授業内容、学校との連携方法、児童の反応や実施効果などを報告いただきます。

(4) 説 明 2 UMOUプロジェクトについて〔30分〕

説 明 者 山口県共同募金会 主査 部坂 晃子 氏

内 容 家庭で不要となった羽毛製品（布団・ダウンジャケット等）を回収し、リサイクルすることで募金につなげる「UMOUプロジェクト」について、事業開始の経緯や実施方法、地域への周知、事業効果等を説明いただきます。

(5) ワークショップ 共同募金の存在意義（パーパス）案について〔60分〕

講 師 中央共同募金会 事務局長 秋貞 由美子 氏

中央共同募金会 企画・推進委員会

パーパスワーキング会議委員 部坂 晃子 氏

内 容 共同募金の存在意義（パーパス）をテーマに、参加者同士の対話を通じて、共同募金が地域社会に果たす役割や価値について理解を深めるとともに、共同募金担当職員としての使命や役割を改めて考える機会とし、今後の共同募金運動の実践につなげます。

7 その他

研修に先立ち、各支会における共同募金運動の取組状況や工夫している事例等を把握し、各支会相互の情報共有を図るため、事前アンケートを実施します。アンケート結果については当日資料として取りまとめ、実践事例の共有やワークショップにおける意見交換の参考資料として活用する予定です。

<調査項目>

- ① 現在実施している特色ある共同募金の取組
(寄付付き商品、企業・団体との連携、イベント募金、福祉教育等)
- ② 地域住民や企業等との協働事例
- ③ 募金の使いみちや活動成果を伝えるための広報・情報発信の工夫
(広報紙、ホームページ、SNS、動画、学校・企業への説明等)
- ④ 募金実績の向上や共感の拡大につながった取組
- ⑤ 共同募金への理解や共感を広げるための取組
- ⑥ 他支会へ紹介したい事例
- ⑦ 取組を進める上での課題や悩み
- ⑧ 今後取り組んでみたいと考えている新たな募金手法や企画

8 申込方法

下記 Google フォームからお申込みください。併せて事前アンケートへの回答もお願いいたします。

◆令和8年度福岡県共同募金会 担当職員研修会参加申込フォーム

<https://forms.gle/FmdZ4dAjpP8734C8A>

なお、開催要綱は、本会ホームページ「支会担当者」のページからダウンロードできます。

※本会ホームページアドレス <https://fukuoka-kyoubo.jp/>

9 申込期限

令和8年8月24日(月)

10 個人情報について

申込時に記載された個人情報は、本研修会の運営管理の目的にのみ使用させていただきます。

なお、本研修会の配布資料として参加者名簿に氏名・役職名・担当年数等を記載します。

11 天災等による研修の中止等について(本会ホームページへの掲載について)

天候不良等のため研修の開催が危ぶまれる場合には、研修前日の17時までに本会ホームページに中止等のお知らせを掲載しますので、各自確認をお願いします。

12 その他

現在、建物工事の影響により、駐車場の利用可能台数が大幅に減少しております。
当日は主催者による駐車場の確保はできませんので、公共交通機関を御利用ください。

また、研修会場は個々の状況に合わせた室内温度の調整ができません。各自、温度調節可能な服装で御参加くださいますようお願いいたします。

13 問い合わせ・申込先

福岡県共同募金会 募金部募金課 担当 櫻木

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ東棟6階

TEL 092-584-3388 FAX 092-584-3386

E-mail bokin@fuku-shakyo.jp